

現代物流は電気と情報で動くシステム | 物流システムの停止が社会へ連鎖する理由

Published: 2026-03-14 / Updated: 2026-09-06

Summary

現代物流は、商品・倉庫・車両だけでなく、WMS、認証、通信、電源、作業指示、人と復旧手順が接続して成立します。共通WMS、共通認証、委託倉庫、共同配送など一つの依存先へ多数の企業が接続すると、その停止は取引先へ同時に波及します。止めてはいけない供給と停止許容時間を定め、依存関係とSPOF、縮退運転の処理能力、優先電源、復旧順序を整理し、実際に止めて戻す試験まで行うことで、完全復旧まで重要な供給を継続できます。

Key Points

- Array
- 2026年7月にニチレイグループでシステム障害が発生し、グループの業務へ影響が生じた事実を確認する。
- サーバーへのサイバー攻撃を確認し、被害拡大防止のためシステムを遮断した結果、冷蔵倉庫の入出庫業務と冷凍食品の出荷業務へ影響が生じた事実を確認する。
- 物流停止の影響が外食、小売、食品、生活協同組合、給食などへ波及した範囲を確認する。
- 物流・工場の制御通信レイヤーを回路単位で保護し、必要保持時間を決める具体的な設計へ接続する。

Source Article

<https://www.ieee802.co.jp/articles/article-059-der.php>

© Kei Communication Technology Inc.

This document is a summary of the source article. For the latest information, refer to the source URL.